

# 平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：みどり自然課  
 担当名：身近なみどり担当  
 内線：3147

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B29	身近なみどり重点創出事業費			一般会計	総務費	環境費	自然保護対策費	身近な緑の保全・創出事業費	
事業期間	平成23年度～平成27年度	根拠法令	なし				戦略項目	10	みどりと川の再生
							分野施策	040101	みどりの再生(身近な緑の保全・創出・活用)
<b>1 事業の概要</b> 県民の身近なみどりを目に見える形で集中的に創出するため、民間施設や市町村施設の緑化を支援する。  補助金執行残に伴う減及び経費削減等による減 (1) 身近なみどり重点創出事業 59,000千円 (2) みどり豊かな街づくり普及啓発事業費 140千円 (3) 緑化計画届出制度届出率・適合率向上のための調査業務 220千円 (4) みどりのアドバイザー派遣費用 360千円 (5) 身近なみどり創出支援費 180千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア 身近なみどり重点創出事業 民間施設緑化補助、市町村施設緑化補助 130,000千円 71,000千円 イ みどり豊かな街づくり普及啓発事業費 緑化計画優良認定の評価・表彰(10月) 2,841千円 2,701千円 緑化計画届出制度の周知 ウ 緑化計画届出制度届出率・適合率向上のための調査業務 現況調査・分析 4,592千円 4,372千円 エ みどりのアドバイザー派遣費用 アドバイザーへの謝金、アドバイザー用資材 638千円 278千円 オ 身近なみどり創出支援費 非常勤職員報酬等 6,292千円 6,112千円  (2) 事業計画 ア 身近なみどり重点創出事業 民間施設緑化補助 駅周辺の商業施設等が行う公開性の高いモデル的な緑化事業を重点的に支援し、みどりの少ない都市部の緑化を促進する。 数値目標：30か所(平成25年度～平成27年度) 市町村緑化保全・創出補助事業 川のまるごと再生プロジェクト等のまちづくりと一体的に行われる緑化事業を重点的に支援し、より連続性のある緑化空間の形成を促進するものとする。 数値目標：30か所(平成25年度～平成27年度) イ みどり豊かな街づくり普及啓発事業費 みどり豊かな街づくりを進める施策である緑化計画届出制度の普及啓発及び、特に優れた緑化計画の優良認定や表彰等を行う。 平成25年度から、表彰対象を小規模緑化(敷地面積1,000㎡～3,000㎡)まで拡大 緑化計画届出制度による創出面積(目標) 平成24年度 77.3ha、平成25年度 77.3ha、平成26年度 78ha、平成27年度 78.1ha、平成28年度 78.8ha  (3) 補正予算の概要 ア 補助金執行残による減額 59,000千円(補助金) イ 経費削減等による減額 400千円(旅費・委託料・使用料及び賃借料) ウ アドバイザー申請件数等の減による減額 500千円(報償費)					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> 県10/10									
<b>3 地方財政措置の状況</b> 地方交付税(包括算定経費) (区分) 企画費(細目) 環境保全対策費 (細目) 環境保全対策費 (積算内容) 地域の実情に応じた環境保全対策									
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×2人=19,000千円									
財 源 内 訳									
予算額		繰入金	諸収入					一般財源	補正後の予算額
決定額	59,900	59,900							84,463
現計額	144,363	143,733	630						